

問1 三重県の志摩半島や岩手県の三陸海岸などで見られる、山地の谷が沈んだり海面が上昇したりすることによって、岬と湾が複雑に入り組んだ形になった海岸を何というか。（2016年 山口公立入試 類似）

1. リアス海岸                      2. 砂州                      3. 三角州                      4. カルデラ

問2 日本の国土利用において、関西国際空港のような人工島の建設に用いられる手法の特徴を説明したものととして、正しいものはどれですか。（2017年 山形公立入試 類似）

1. 海や湖の一部に土砂を投入し、水面よりも高い高度を持つ陸地を形成する。                      2. 浅瀬を堤防で囲い、ポンプなどで内部の水を排出して水底を露出させる。                      3. 河川が山地から平地へ出る場所に、上流から運ばれた砂礫が堆積して形成される。                      4. 地震などによる地殻変動によって、かつて海底だった場所が海面上に現れる。

問3 日本の地形図において、学校施設は「文」という漢字を用いた地図記号で示されますが、施設の種別によって形状が区別されています。小学校や中学校が「文」という文字のみで表されるのに対し、高等学校（高校）を示す地図記号の形状として正しい説明を選びなさい。（2024年 沖縄公立入試 類似）

1. 「文」の文字を○（円）で囲んでいる                      2. 「文」の文字を□（四角）で囲んでいる                      3. 「文」の文字を△（三角）で囲んでいる                      4. 「文」の文字の背景を黒く塗りつぶしている

問4 大規模な噴火の後に形成される「カルデラ」と呼ばれる地形の説明として、その成り立ちを含めて正しく述べたものはどれか。（2016年 山口公立入試 類似）

1. 噴火によって地下のマグマが噴き出し、山頂部が重みに耐えきれず陥没してできた凹地                      2. 火山灰が長期間にわたって降り積もり、水はけの悪い広大な平坦地となった台地                      3. 粘り気の強い溶岩が噴火口の周囲に盛り上がり、釣り鐘のような形になった山                      4. 海沿いの山地が沈水し、複雑な海岸線を持つ入り江となった地形

問5 日本の夏の気候において、太平洋から奥羽山脈などの山地を越えて日本海側へと流れる風の動きに着目したとき、その風の性質と天候への影響について説明したものととして最も適切なものはどれですか。（2021年 愛媛公立入試 類似）

1. 太平洋から吹く湿った空気が山脈にぶつかって上昇することで、太平洋側に雨を降らせ、山を越えた後は乾燥した風となる。                      2. 太平洋から吹く乾燥した空気が山地を越える際に湿気を含み、日本海側に湿った風と大雨をもたらす。                      3. 日本海側から吹き込む湿った空気が山地で遮られるため、太平洋側には一年を通じて雨が降らなくなる。                      4. 太平洋側から吹き込む冷たく乾燥した風が山を越えることで、日本海側に猛烈な吹雪をもたらす。

問6 和歌山県新宮市の地域調査において、熊野川の河口付近から市街地方面を撮影した景観写真と、2万5千分の1地形図を照合する場合を想定します。地形図には、新宮駅や新宮城跡といった地図記号のほか、千穂ヶ峰（ちほがみね）の周囲に等高線が狭い間隔で描かれています。これらの情報から撮影地点やカメラを向けた方向を特定するために、地形図から読み取るべき要素の組み合わせとして最も適切なものはどれですか。（2014年 兵庫公立入試 類似）

1. 等高線の密度から判断できる山の斜面の急峻さと、主要な建物や史跡との相対的な位置関係                      2. 地形図の余白に記載された作成年次と、景観写真に写り込んでいる樹木の成長具合                      3. 地図記号で示された駅の利用者数と、写真に写っている通行人の密集度                      4. 等高線の数値から算出される平均標高と、写真に写っている川の流速

問7 都市部では地表の多くがアスファルトやコンクリートで覆われており、大雨の際に雨水が地下に浸透せず、短時間で河川へ流れ込むことがあります。このような洪水被害を防ぐために、地下に巨大な空間を設けて一時的に雨水を貯める施設を何と呼びますか。（2023年 千葉県公立入試 類似）

1. 地下調節池                      2. 砂防ダム                      3. 防潮堤                      4. 遊水地

問8 日本の海岸地形を調査した資料において、志摩半島や若狭湾のように海岸線が複雑に入り組んだ「リアス海岸」が形成されている地域について述べた文として、最も適切なものはどれですか。（2018年 熊本県公立入試 類似）

1. 山地の谷が海に沈んでできた地形であり、波が穏やかなため真珠やカキの養殖に利用される。                      2. 波の作用によって削られた平坦な海底が、地殻変動によって押し上げられて階段状になった地形である。                      3. 河川が運んできた土砂が、潮流の作用によって湾の入り口をふさぐように細長く堆積した地形である。                      4. 浅い海や湖を堤防で囲み、内部の水を排水することで人工的に陸地化した地形である。

## 答え合わせ・解説

問1	<b>答え 1</b> <b>リアス海岸</b>	陸地が沈降したり、海面が上昇したりすることで形成される「沈水海岸」の代表的な地形です。ノコギリの歯のように複雑に折れ曲がった海岸線が特徴で、入り組んだ湾内は波が穏やかになるため、真珠やカキの養殖に利用されています。
問2	<b>答え 1</b> <b>海や湖の一部に土砂を投入し、水面よりも高い高度を持つ陸地を形成する。</b>	関西国際空港は、海を埋め立てて作られた「埋立地」の上に位置しています。埋立地は土砂を積み上げて物理的に地盤を高くする手法であり、干拓（水を抜く手法）や自然地形（扇状地など）とは成り立ちが異なります。都市近郊の沿岸部では、ごみ処理の最終処分場や、空港、港湾施設といった大規模なインフラを整備するために、このような人工的な土地利用が進められてきました。
問3	<b>答え 1</b> <b>「文」の文字を○（円）で囲んでいる</b>	地形図における学校の記号は、義務教育諸学校である小学校・中学校と、それ以上の教育機関である高等学校を区別しています。高等学校の場合は「文」の文字を○で囲むことで表現されます。なお、大学や高等専門学校については地図記号ではなく、そのまま「大学」などの名称が地形図上に注記として記載される仕組みになっています。
問4	<b>答え 1</b> <b>噴火によって地下のマグマが噴き出し、山頂部が重みに耐えきれず陥没してできた凹地</b>	カルデラは、大量のマグマが噴出したことで地下に空間ができ、そこが陥没することなどで形成される大規模な凹地です。これに対し、火山灰が堆積してできたものは「シラス台地」であり、粘り気の強い溶岩による盛り上がりは「溶岩ドーム（鐘状火山）」、海岸線の沈水は「リアス海岸」の説明です。地形の名称だけでなく、どのようなプロセスで形成されたかを理解することが重要です。
問5	<b>答え 1</b> <b>太平洋から吹く湿った空気が山脈にぶつかって上昇することで、太平洋側に雨を降らせ、山を越えた後は乾燥した風となる。</b>	日本の夏は、太平洋側にある高気圧（小笠原高気圧）から湿った風が吹き込みます。この風が日本列島の中央にある山脈にぶつかると、上昇気流が発生して雲ができ、太平洋側に降水をもたらします。水分を放出した後の風は、山を越えて日本海側へ吹き下ろす際には乾燥した状態になります。冬に日本海側から吹く季節風とは逆のメカニズムです。
問6	<b>答え 1</b> <b>等高線の密度から判断できる山の斜面の急峻さと、主要な建物や史跡との相対的な位置関係</b>	地形図と景観写真を照合する際は、地図上の情報（等高線による地形の起伏、建物や史跡などの目印）と、写真に写っている実際の風景を対比させる必要があります。新宮市の例では、千穂ヶ峰の急な斜面（等高線の密集）や新宮城跡といった特徴的な地形・ランドマークが、写真の中でどの方向に見えるかを確認することで、撮影地点を絞り込むことができます。方位の誤認を防ぐためにも、複数の地物の位置関係を立体的に捉える読図技能が求められます。
問7	<b>答え 1</b> <b>地下調節池</b>	都市化が進んだ地域では、雨水が地面にしみ込みにくいいため、集中豪雨の際には河川の水位が急激に上昇して氾濫する危険があります。これを防ぐため、地下に巨大なトンネルやコンクリート製の空間を建設し、ピーク時の雨水を一時的に貯留して川の負担を軽減する役割を担っています。
問8	<b>答え 1</b> <b>山地の谷が海に沈んでできた地形であり、波が穏やかなため真珠やカキの養殖に利用される。</b>	リアス海岸は、複雑な入り江によって外海の荒波が遮られるため、非常に波が穏やかになるという特性があります。この環境を活かして、志摩半島では真珠、若狭湾では魚介類の養殖が盛んに行われています。選択肢にある階段状の地形は海岸段丘、細長い堆積地形は砂州の説明です。